

知ることから  
はじめよう、

多様な性の  
あり方について  
考える

# LGBTQ+

エル・ジー・ビー・ティ・キュー・プラス



みんなが  
自分らしく、  
生きていく。



八戸市  
Hachinohe City

2023年7月発行

身近に当事者がいないから自分には関係ないと考えていませんか？ 国内の諸調査では約3~10%が性的マイノリティの当事者という結果もあり、気づいていないだけで実はとても身近な存在なのです。

みんなが自分らしく生きられる社会を実現するために、まずは「多様な性のあり方」について知ることから始めていきましょう。

## 多様な性のあり方とは？

性のあり方(セクシュアリティ)は、4つの要素の組み合わせで考えることができます。顔や性格などがみな違うように、性のあり方もグラデーションのように多様です。

### 1 からだの性 **生物学的性**

Sex

出生時に身体的な特徴などから割り当てられた性。戸籍等に記載された「法律上の性」とする場合があります。

### 2 好きになる性 **性的指向**

Sexual Orientation

恋愛や性的関心がどの性に向いているか、または向いていないかということ。

### 3 こころの性 **性自認**

Gender Identity

自分の性をどのように認識しているかということ。多くの人は「からだの性」と「こころの性」が一致していますが、一致せずに自身の身体に違和感を持つ人たちもいます。

### 4 表現する性 **性表現**

Gender Expression

服装や言葉遣い、しぐさなど、自分の性を外向きにどう表現するか、またはしたいかということ。

# 「LGBTQ+」とは？

「LGBTQ+」とは、以下の言葉の頭文字を組み合わせたもので、性のあり方が全体から見て少数とされる性的マイノリティの人たちを表す言葉として使われることがあります。

**L** **Lesbian** レズビアン  
同性を好きになる女性

**G** **Gay** ゲイ  
同性を好きになる男性

**B** **Bisexual** バイセクシュアル  
同性・異性ともに好きになり得る人

**T** **Transgender**  
トランスジェンダー  
「こころの性」と「からだの性」が一致しない人

**Q** **Questioning** クエスチョニング  
性のあり方についてわからない人、  
決めていない人

**+** **プラス**  
「LGBTQ」に含まれない、さまざまな性のあり方を含めた表現

性的指向  
好きになる性

性自認  
こころの性

# ソジ 「SOGI」とは？

「LGBTQ+」のように特定の人たちを表す言葉ではなく、誰もが持っている「性的指向」と「性自認」のことで、頭文字をとって「SOGI」といいます。

好きになる性 **性的指向** Sexual Orientation

こころの性 **性自認** Gender Identity

# どんなことに困っているの？

これらの例はごく一部です。職場や学校、家庭などで似たような場面がないか振り返ってみましょう。

日常会話や飲み会での、性的マイノリティをからかう内容の会話がとても苦痛だ。

誰にも相談できず、孤立しやすい。

男らしく(女らしく)しなさい！  
と言われて、自分が望む服装や  
振る舞いができない。



公共の場では周りの目が気になり、  
トイレが使いづらい。

異性愛を前提にして、  
彼氏(彼女)つくらないの？  
まだ結婚しないの？などと  
しつこく言われる。

当事者がいることを考えずに  
差別的な発言をする人がいて  
ショックを受けた。

戸籍上の性別や氏名と  
見た目の性別が違うことから  
別人だと疑われた。

相手との関係が壊れてしまうかと思い、  
カミングアウトできない。



## 【カミングアウト】 Coming Out

自分の性のあり方について、**自分の意思**で誰かに打ち明けること。

## 【アウトティング】 Outing

誰かの性のあり方について、**本人の同意なく**第三者に暴露すること。



**カミングアウトを受けた時には、  
どうすればいいの？**

**ゆっくり最後まで話を聞こう。**

相手は初めてカミングアウトしているかもしれません。あなたに受け入れてもらえるか緊張しているかもしれません。焦らせず、否定せず、最後まで話を聞いてください。

**相手のことを決めつけないようにしよう。**

当事者によってその状況はさまざまです。「知り合いにもいるからわかる」など、自分の考えだけで相手のことを決めつけないようにしましょう。

**アウトティングは絶対にしてはいけません。**

性のあり方は個人情報です。決して軽はずみに言いふらしてはいけません。



**悪意がなくてもNG!  
次のようなケースはアウトティングです。**

- 「Aさん、ゲイなんだって」など、うわさ話として広める。
- 自分以外も知っていると思い込んで話してしまう。
- カミングアウトされたことを、誰なのかわかる形でほかの人に相談する。
- 「Bさんはトランスジェンダーだから、みんなで理解してあげよう」と善意のつもりで言いふらす。

アウトティングは悪意がなかったとしても、または不注意や知識不足によるものであったとしても、してはいけません。これをきっかけにいじめが起こったり、人間不信に陥ったり、最悪の場合には命に関わることもある**重大な人権侵害**です。

# 多様性を認め合う社会のために

当事者やその身近な人の不安は、差別・偏見を受けることに加えて、周囲の無理解も大きく関係します。男女の区分や異性愛が当たり前という前提だけで、行動や発言をしていないか、もう一度自分を見つめ直してみましょう。

## ① 「知る」ことから始めよう

正しい知識を得ることは、理解することへの第一歩になります。

## ② 尊厳を傷つける言葉に気を付ける

普段、何気なく使っている言葉が当事者にとって不快な言葉になっていないか配慮しましょう。例えば「ホモ」「オカマ」「レズ」などの言葉は侮蔑的な意味合いで使われてきたことから、使用することは避けましょう。

## ③ 自分の当たり前を押し付けない

性のあり方に関して無意識に決めつけをしていないか省みてみましょう。



## Ally アライ

「Ally」とは、多様な性のあり方を理解し、応援・支援をしている人、または支援したいと思う人のことを指します。上に書かれた①～③を心がけ、ひとり人間として対等に誠実に向き合う姿勢が大切です。

多様な性のあり方に関する情報を  
八戸市ホームページにも掲載しています。

お問合せ先

八戸市市民連携推進課

☎ 0178-43-9217

✉ [renkei@city.hachinohe.aomori.jp](mailto:renkei@city.hachinohe.aomori.jp)

